

～灯火親しむべし～



読書の秋



『読書の秋』この言葉は、唐の詩人 韓愈^{かんゆ}がその息子にあてた手紙に書いた「涼しく夜の長い秋は、燈火の下で読書するのに適している」という一文に由来していると言われています。また、秋は夜だけでなく昼間も読書をするのに快適な季節です。

今年は、「国民読書年」です。今日から少しずつでも読書の時間を作ってみてはいかがでしょうか。

▶お母さんとの本読みはたのしいな！



2010 国民読書年

読書生活を始めてみませんか？

平成 20 年 6 月、「国民読書年に関する決議」において、2010 年を「国民読書年」とすることが国会で議決されました。この決議では、読書のまちづくりの広がりやさまざまな読書に関する市民活動の活性化など、読書への国民の意識を高めるためさまざまな機関が協力し、国をあげてあらゆる努力を重ねることが宣言されています。

読書は、我々の人生をより豊かにするだけでなく、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。